

カリキュラム構成（博士前期課程）

修士（農学）/修士（動物医科学）

修士（畜産衛生学）

必修

選択

博士前期2年

博士前期1年

各コース必修特別演習（4単位）

特別研究Ⅱ（4単位）

特別研究Ⅰ（4単位）

特別研究特論（2単位）

修士論文公開審査会ないし成果報告審査会

修士論文ないし成果報告書の提出

※修士論文に代わり、6週間以上の企業等研修を通じて課題研究を実施することが可能。

選択必修科目（6単位以上）

HACCP資格科目群：HACCPシステム構築演習、食品検査学演習、食品関連法規と食品製造・加工施設保全特論
6次産業化科目群：食品流通・地域産業活性化特論、企業戦略特論

畜産衛生課題研究（4単位）

進捗状況審査（畜産衛生学位プログラム受講者は学位選択・判定）

必修科目（4単位）

（畜産衛生学特論、食品衛生・有害物質特論）

畜産衛生学位プログラム

各コース選択必修科目（4単位以上）
家畜育種繁殖学特論、環境生命科学特論
食品加工・利用学特論 等

共通選択科目（他コース科目含め6単位まで）
（HACCP科目、6次産業化科目、英語科目、共通教養科目、共通演習科目）

英語科目（2単位）※レベル別に履修

各コース必修特論（2単位）

動物医科学特論、家畜生産科学特論、環境生態学特論、食品科学特論
農業経済学特論、農業環境工学特論、植物生産科学特論

国際農畜産衛生科学特論（2単位）・生物資源環境科学特論（2単位）

畜産科学専攻（動物医科学・家畜生産科学・環境生態科学・食品科学・農業経済学・農業環境工学・植物生産科学コース）